

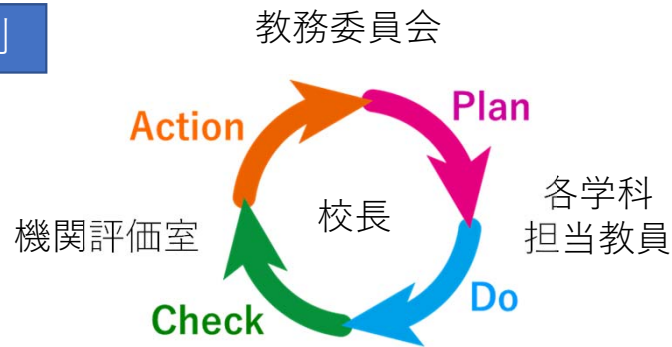
宇部工業高等専門学校 数理・データサイエンス・AI教育プログラム 取組概要

教育目的・身に付けられる能力

本プログラムは急速な情報技術の進展が進むSociety5.0で必要となる数理・データサイエンス・AIの基礎的な能力を育成することを目的とする。

本プログラムの修了者は社会におけるデータ・AI利活用に関する知識やデータを適切に読み解き、活用できる能力を身に付けることができる。

実施体制



校長を運営責任者とし、教務委員会でプログラム内容を協議し、その実施計画に基づき各学科の担当教員が授業を実施する。各授業に対する授業改善アンケート及び各学年の理解度確認アンケートの調査結果を基に機関評価室が自己点検・評価を行い、教務委員会でプログラムの改善・進化について協議する。

以上のPDCAサイクルを回すことによって、学校全体で本プログラムの取り組みを推進する。

プログラムの科目構成

修了要件：全ての指定科目の単位修得

学習項目	学年	共通科目
<ul style="list-style-type: none"> ◆ データ・AI活用の最新動向 ◆ データ・AI利活用のための技術 ◆ データを守る上での留意事項 	4年	ジェネリックスキルⅣ
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 社会で活用されているデータ ◆ データ・AI利活用のための技術 ◆ データを守る上での留意事項 	3年	ジェネリックスキルⅢ
<ul style="list-style-type: none"> ◆ データ・AI利活用における留意事項 ◆ データを守る上での留意事項 	2年	ジェネリックスキルⅡ
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 社会で起きている変化 ◆ データ・AIの活用領域 ◆ データ・AI利活用の現場 ◆ データを守る上での留意事項 ◆ データを読む、データを説明する 	1年	ジェネリックスキルⅠ

学習項目	機械工学科	電気工学科	制御情報工学科
◆ データを読む	(4年) 計測工学A	(1年) 電気工学序論C	(4年) 数値計算
◆ データを説明する	(4年) 工学実験	(1年) 電気工学序論C	(4年) 数値計算
◆ データを扱う	(3年) 情報Ⅲ	(1年) 電気工学序論A、C	(4年) 数値計算

学習項目	物質工学科	経営情報学科
◆ データを読む	(2年) 情報処理Ⅱ	(3年) 統計学Ⅰ、Ⅱ
◆ データを説明する	(2年) 情報処理Ⅱ	(3年) 統計学Ⅰ、Ⅱ
◆ データを扱う	(2年) 情報処理Ⅱ	(1年) 基礎情報処理論Ⅰ (3年) 経営情報論